

資料配布の場所・日時

1. 筑波研究学園都市記者会
2. 国土交通記者会
3. 国土交通省建設専門紙記者会
4. 北海道庁道政記者クラブ
5. 札幌市政記者クラブ
6. 北海道開発記者クラブ
7. (株)建設行政新聞社

日時：令和8年2月27日（14:00）



国立研究開発法人土木研究所
令和8年2月27日

アスファルト舗装の永続的なリサイクルに向けた新評価法を提案 ～日本が誇る世界最高水準の舗装再生利用を一層推進～

日本は、舗装材料であるアスファルト混合物を再度舗装材料として活用するリサイクル技術において世界のトップレベルにあります。一方、近年では、繰返しリサイクルされたアスファルト混合物が増加しており、従来の再生アスファルト混合物とは異なる性質を示しています。そのため、繰返しリサイクルされたアスファルト混合物に対応した新たな評価方法を開発し、更なる舗装リサイクルの推進を図ることが求められています。

国立研究開発法人土木研究所では、日本の舗装リサイクル技術が世界をリードし続けるべく研究活動を行っております。今般、その一環として、出光興産（株）との共同研究において、新たな評価手法を提案し、既存の評価方法との比較や各種の室内試験を通じて、アスファルト混合物の更なる再生利用に貢献する可能性を見出しました。

ホームページに上記の「共同研究報告書」を掲載しました

1. 掲載資料

○共同研究報告書 *共同研究に係わる研究の成果をまとめたもの。

資料NO	タイトル	著者
624	再生アスファルト混合物の新たな評価法に関する基礎研究	道路技術研究グループ 舗装チーム 材料資源研究グループ他

2. 掲載先 以下のウェブページから閲覧できます。

○共同研究報告書 URL：https://thesis.pwri.go.jp/public_kanko/110/2025/

【問合せ先】	国立研究開発法人土木研究所	企画部業務課	課長	かなざわ てつや 金澤 哲也
			主査	かたおか たかゆき 片岡 貴之
		電話番号		029-879-6754